

令和3年度

湧水町教育に関する事務の管理及び
執行の状況の点検及び評価等報告書

令和4年9月

湧水町教育委員会

9【目次】

1 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び
評価制度の概要 1 ページ

2 湧水町教育行政の基本方針 3 ページ

3 湧水町教育行政の基本構想 4 ページ

4 施策推進の視点と具体施策 5 ページ

令和4年度（令和3年度実施事業）事務事業評価表

【教育総務課】

奨学資金貸付事業 6 ページ

学力向上検定助成事業 7 ページ

学校給食管理事業 8 ページ

小学校管理整備事業 10 ページ

中学校管理整備事業 12 ページ

幼稚園管理整備事業 14 ページ

【生涯学習課】

家庭学習支援事業 16 ページ

青少年育成町民会議事業 17 ページ

公民館学級開設事業 18 ページ

地区公民館の維持管理，整備事業
（中央公民館管理事業） 19 ページ

地区公民館の維持管理，整備事業
（地区公民館運営事業） 20 ページ

くりの図書館図書購入事業・本も友達読書推進事業 21 ページ

町営グラウンド管理事業・体育館管理事業 22 ページ

文化振興事業 24 ページ

文化財保護事業 25 ページ

町体育協会事業 26 ページ

くりの図書館感染防止事業 27 ページ

5 教育委員会の開催実績等 28 ページ

【湧水町教育委員会事務事業評価委員及び教育委員会名簿】（敬称略）

事務事業評価委員
福島 己芳
佐別當 政博
江上 みどり

教育委員会	
教育長	平 幸二
教育委員	川野 久美子
教育委員	有田 知左登
教育委員	内村 嘉明
教育委員	大牟禮 博

1 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価制度の概要

(1) 制度の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の改正により、同法第26条の規定に基づき、平成20年度からすべての教育委員会が「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価」を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、住民に対して公表するよう義務付けられた。また、その実施にあたっては、学識経験者の知見を活用するよう義務付けられた。

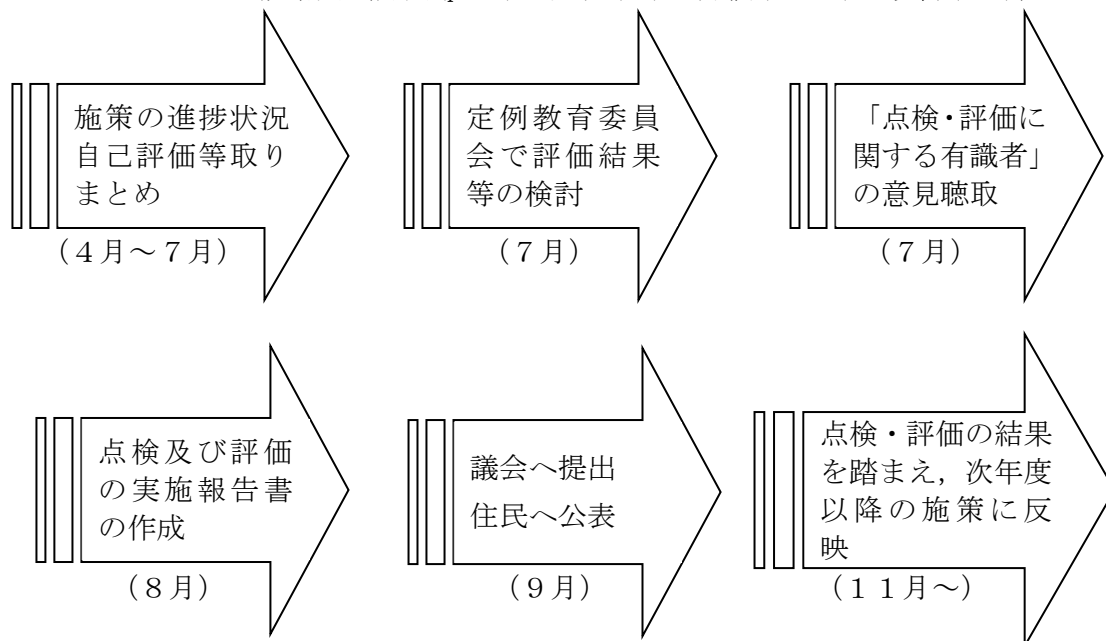
(2) 湧水町教育委員会の取組方針

- ① 点検及び評価の対象とする事務は、点検及び評価を行う年度の前年度の教育委員会の基本方針に定める施策に関する事務のうち教育行政の推進上重要な課題に係るもの、その他点検及び評価を行うことが必要と認める事務として委員会が選定したもの（以下「対象事務」という。）とする。

委員会は、点検及び評価として、毎年度1回、対象事務の取組の状況並びに対象事務の実施による成果及び課題を整理して、委員会の権限に属する事務の今後の取組の方向性を明らかにするものとする。

継続的改善を図るため、実施サイクルを次のとおりとし、自己点検評価に加え、第三者の意見評価をいただき、次年度以降の教育行政に反映させる。

P D C Aサイクルの概略図（計画(plan)・実行(do)・評価(check)・改善(act)）



- ② 事務事業評価表は、事務局職員が作成、課内会議を経た後、教育委員会に諮り、議決後評価委員の意見をいただき、再度教育委員会に報告するとともに、議会に提出する。

○湧水町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価実施要綱

平成21年3月23日
教育委員会訓令第1号

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第26条の規定に基づき湧水町教育委員会（以下「委員会」という。）が行うその権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検及び評価」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象)

第2条 点検及び評価の対象とする事務は、点検及び評価を行う年度の前年度の教育委員会の基本方針に定める施策に関する事務のうち教育行政の推進上重要な課題に係るもの、その他点検及び評価を行うことが必要と認める事務として委員会が選定したもの（以下「対象事務」という。）とする。

(点検及び評価の実施)

第3条 委員会は、点検及び評価として、毎年度1回、対象事務の取組の状況並びに対象事務の実施による成果及び課題を整理して、委員会の権限に属する事務の今後の取組の方向性を明らかにするものとする。

2 委員会は、前項の規定による点検及び評価の結果を取りまとめるときは、あらかじめ、その内容について、有識者の意見を求めるものとする。

(事務事業点検及び評価に関する有識者)

第4条 教育に関する学識経験を有する者等の知見の活用を図り、点検及び評価の客観性を確保するため、委員会事務事業点検及び評価に関する有識者を置く。

2 有識者は、委員会の求めに応じ、委員会が行う対象事務の選定並びに委員会が行った点検及び評価の結果について意見を述べるものとする。

3 有識者の定数は、3人とし、教育に関し学識経験を有する者、教育に関し識見を有する者のうちから委員会が委嘱する。

4 有識者の任期は、2年とする。

5 有識者は、再任することができる。

6 有識者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(議会報告等)

第5条 委員会は、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを湧水町議会に提出するとともに、公表する。

(庶務)

第6条 点検及び評価の結果に関する庶務は、教育総務課において行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成21年4月1日より施行する。

附 則（平成27年3月26日教委訓令第1号）

(施行期日)

この訓令は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成31年2月15日教委訓令第5号）

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

2 湧水町教育行政の基本方針

本町では、「人と自然が織りなす芸術のまち」、「心豊かで伸びゆく美しいまち」を基本構想に将来像をイメージし、教育・文化の基本目標を「地域で育て、地域に学び、地域を生かす教育・文化の振興」と定め、その実現に向けて次のような基本方針を示しています。

まちづくりの基本方針

(2) 地域で育て、地域に学び、地域を生かす教育・文化の振興

教育・文化の振興については、学校と地域・家庭の連携による地域一体となった教育の更なる推進が重要になることから、学校教育・生涯学習・文化活動について、各地域で主体的に取り組む環境づくりに努めます。

学校教育においては、これまで目指してきた「教育の町」づくりを継続し、個に応じた教育を推進し基礎学力と生きる力を備えた時代を担う人材づくりに努めます。

また、少子化による児童生徒数の減少などに対応した学校教育の体制を検討します。

生涯学習については、既存の施設を有効に活用した多様な学習機会やスポーツに親しむ環境づくりをとおり地域一体となった青少年の育成等を推進します。

文化活動については、地域特性を生かした文化活動の振興のため、芸術活動をより一層振興するとともに、文化財の保存・活用やふれあい交流の推進など、まちの一体感醸成のための施策を積極的に進めます。

現代社会では学ぶ意欲や学力の低下、問題行動、家庭・地域の教育力の低下など喫緊な課題が発生しています。また、少子高齢化、環境問題、グローバル化など、社会の変化に対応する教育の充実も求められています。

そのような時代背景を反映し、平成29年3月に告示された学習指導要領の改訂の基本的な考え方では、これまでの学校教育の実践や蓄積を活かし、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を、社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視すること、また、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成すること、そして、道徳教育の充実や体験活動の重視、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体を育成することが示されています。

これらを踏まえ湧水町教育委員会は、「共に磨きあい、明日に輝く、心豊かでたくましい人づくり」を基本目標に据え、「生涯にわたって自己実現をめざし、ふるさとに学び、貢献できる主体的な人材の育成」を基本方針としています。その達成のために、「共に学び、自立する力と豊かでたくましい心身を育む教育」を展開すると共に、「人が輝き、心がふれあう、ふるさとづくり」を推進します。また、月1回第2土曜日に授業を実施します。

推進にあたっては、「豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」、「能力を伸ばし自立する力を育む教育の推進」、「信頼される学校づくりの推進」、「地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進」、「生涯学習・スポーツ・文化の振興」の視点で、教職員・保護者・地域住民の協力のもとに具体的な施策を展開します。その際に、学校教育・家庭教育・社会教育の各分野の教育機能が相互に発揮されることを目指すために、町民が生涯を通じて学習する生涯学習体制の整備・教育諸条件の改善充実に努めます。

3 湧水町教育行政の基本構想

【基本目標】

共に磨きあい、明日に輝く、心豊かでたくましい人づくり

【基本方針】

明・温・厳の教育

生涯にわたって自己実現をめざし、ふるさとに学び、貢献できる主体的な人材の育成

共に学び、自立する力と豊かでたくましい心身を育む教育

人が輝き、心がふれあう、ふるさとづくり

【基本理念】

授業で人が育つ

- 児童生徒の自主性を大事にし、他の人と関わりあって高めていく授業づくりを目指す。
- 確かな授業づくりをとおして、学力向上を図るとともに、日々の生活に生きて働く児童生徒の自尊感情や自己有用感を醸成する。

体験・活動で人が育つ

- 地域の豊かな自然や伝統文化とのふれあいをおして、豊かな心や感動する心、ふるさとへの誇りを育てる。
- 地域の教育素材や人材を生かした直接体験や多様な活動(社会との協働)をおして、たくましく生き抜く力を育てる。

自立する力

- 自己実現を目指す意欲・態度
- 自己肯定感や自己有用感
- 豊かな体験をおとした感動や達成感
- 他の人を思い遣る想像力
- 協調性等の人間関係構築力(折り合う術、態度)
- 自律心や規範意識

コミュニケーション能力

- 基礎的・基本的な知識・技能
- 協働的学習に主体的に取り組む意欲や態度(アクティブ・ラーニング)
- ICT活用能力
- プレゼンテーション能力
- 思考力・判断力・表現力
- 探究力、課題解決能力

郷土愛

- 郷土の人・自然・文化に触れる体験
- 郷土の文化継承への関心・意欲
- 地域社会の課題に対する積極的な行動力
- 公共の精神
- 社会規範を尊重する意識や態度

【施策推進の視点】

学校

地域社会

<視点1>
豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

<視点2>
能力を伸ばし自立する力を育む教育の推進

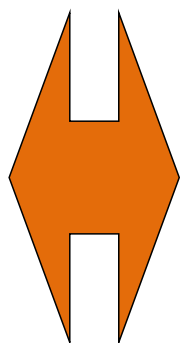
<視点3>
信頼される学校づくりの推進

<視点4>
地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進

<視点5>
生涯学習・スポーツ・文化の振興

4 施策推進の視点と具体施策

施策推進の視点	具 体 施 策
<p><視点1></p> <p>豊かな心と健やかな体を育む教育の推進</p>	<p>ア 生徒指導の充実</p> <p>イ 心の教育の充実(道徳教育, 人権教育)</p> <p>ウ 体力・運動能力の向上</p> <p>エ 食育の推進</p> <p>オ 健康教育の推進</p>
<p><視点2></p> <p>能力を伸ばし自立する力を育む教育の推進</p>	<p>ア 確かな学力の定着</p> <p>イ 特別支援教育の推進</p> <p>ウ 情報教育の推進</p> <p>エ キャリア教育の推進</p> <p>オ 郷土教育の充実</p> <p>カ 幼児教育の充実</p>
<p><視点3></p> <p>信頼される学校づくりの推進</p>	<p>ア 開かれた学校づくり</p> <p>イ 学校運営の充実</p> <p>ウ 小規模校教育の振興</p> <p>エ 教職員の資質向上</p> <p>オ 安心・安全な学校づくり</p> <p>カ 教育環境の設備・充実</p>
<p><視点4></p> <p>地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進</p>	<p>ア 「地域ぐるみ」での子どもの育成</p> <p>イ 安全・安心な環境づくり</p> <p>ウ 家庭の教育力の向上</p> <p>エ 公民館活動の充実</p>
<p><視点5></p> <p>生涯学習・スポーツ・文化の振興</p>	<p>ア 生涯学習環境の充実</p> <p>イ 生涯スポーツの推進</p> <p>ウ 競技スポーツの推進</p> <p>エ 文化芸術活動の促進</p> <p>オ 地域文化の継承・発展</p> <p>カ 文化財の保存・活用</p> <p>キ くりの図書館の充実</p>



令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	奨学資金貸付事業			所管課	教育総務課		
				費目	育英費		
事業費 (千円)	13	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							13
基本方針	施策指針の視点	<視点2> 能力を伸ばし自立する力を育む教育の推進					
	具体施策	ア 確かな学力の定着					
施策	人物及び学業が優良にしてその能力が十分であるにもかかわらず、経済的理由により就学困難な者に対して奨学金を貸し付け勉学の機会を持ってもらう。						
事業の実績等	経済的理由により、学資の支弁が困難な者からの申請に基づき、選考委員会を開催し、令和3年度は9名の新規者を決定し就学支援を行った。						
	① 奨学金選考委員会の開催 委員報酬（議会代表他2名）9,000円 旅費（校長1名）592円						
	② 奨学資金貸付基金繰出金 3,518円						
	合計 13,110円						
	令和3年度奨学資金貸付者		新規	9名	2,880,000円		
			継続	16名	5,580,000円		
		計	25名	8,460,000円			
令和3年度奨学資金償還者		現年度	50名	8,539,500円			
		過年度	11名	312,500円			
		計	61名	8,852,000円			
令和4年度への奨学資金滞納繰越金		令和3年度分	7名	322,500円			
		令和2年度分以前	8名	1,945,000円			
		計	15名	2,267,500円			
事業の成果等	自己評価	本事業は、未来を担う人づくりの施策のための事業である。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	申請者に貸付を行うことで就学の意思と能力がありながら経済的理由により学資の支弁が困難な者に勉学の機会を持ってもらうことができた。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	Q1 未納については督促を行っているか。 A1 都度督促を行っている。 Q2 基本的なことであるのできちんとして欲しい。 A2 そのようにする。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						
	未納分の徴収については、しっかりと取組んでいく。						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	学力向上検定助成事業				所管課	教育総務課			
					費目	義務教育振興費			
事業費 (千円)	80	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
							80		
基本方針	施策指針の視点	<視点2> 能力を伸ばし自立する力を育む教育の推進							
	具体施策	ア 確かな学力の定着							
施策	家庭・地域と一体となった「家庭学習60・90」「早寝・早起き・朝ごはん」を推進します。								
事業の実績等	学力向上のため検定料の一部助成 基礎学力の定着を目指し、学習意欲の向上を図ることを目的に、公益財団法人日本英語検定協会及び、公益財団法人日本漢字能力検定協会及び公益財団法人日本数学検定協会が実施する実用技能検定の5級以上の検定料の半額程度を助成した。								
		5級	4級	3級	準2級	2級	計	金額	前年度(人数)
	英検	9名	12名	8名	6名	0名	35名	54,200円	35名
	漢検	4名	3名	3名	0名	0名	10名	11,200円	10名
	数検	3名	3名	3名	0名	0名	9名	14,100円	9名
計	16名	18名	14名	6名	0名	54名	79,500円	54名	
事業の成果等	自己評価	令和2年度より数学検定を追加し、申込みも多数あり、児童生徒の学習意欲の向上が図られた。							
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分								
評価委員	評価結果	意見・指摘事項							
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	Q1 パソコン検定、ワープロ検定などは考えられないか。 A1 現在は、学業に直接関係する漢字検定、英語検定、数学検定の助成を行っている。今後は鹿児島ジュニア検定等もあるので検討したい。 指摘事項なし。							
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等								
	対象検定の見直しを検討する。								

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	学校給食管理事業			所管課	教育総務課																														
				費目	学校給食費																														
事業費 (千円)	46,059	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																												
						15,000	31,059																												
基本方針	施策指針の視点	<視点1> 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進																																	
	具体施策	エ 食育の推進																																	
施策	学校給食の改善・充実に努めます。																																		
事業の 実績等	① 学校給食共同調理場運営委員会の開催 運営委員18名 コロナ感染症予防のため、運営委員会は書面開催となったが、従来どおり滞りなく給食運営ができた。																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>回数</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監査委員報酬(P T A会長)</td> <td>3回</td> <td>9,000円</td> <td>3,000円/1回</td> </tr> </tbody> </table>							項目	回数	金額	備考	監査委員報酬(P T A会長)	3回	9,000円	3,000円/1回																				
	項目	回数	金額	備考																															
	監査委員報酬(P T A会長)	3回	9,000円	3,000円/1回																															
	② 安全安心な学校給食を提供するための調理業務、施設維持及び各種検査の実施																																		
	<table border="1"> <tbody> <tr><td>消防用設備保守点検業務委託料</td><td>81,180円</td></tr> <tr><td>電気設備管理業務委託料</td><td>220,000円</td></tr> <tr><td>浄化槽維持管理業務委託料</td><td>52,137円</td></tr> <tr><td>施設清掃業務委託料</td><td>37,400円</td></tr> <tr><td>施設警備委託料</td><td>237,600円</td></tr> <tr><td>ボイラー保守点検委託料</td><td>259,380円</td></tr> <tr><td>排水処理施設維持管理委託料</td><td>358,380円</td></tr> <tr><td>病虫害駆除委託料</td><td>407,000円</td></tr> <tr><td>調理機器整備点検委託料</td><td>613,800円</td></tr> <tr><td>排気送風機点検委託料</td><td>198,000円</td></tr> <tr><td>学校給食共同調理場調理等委託料</td><td>27,632,000円</td></tr> <tr><td>産業廃棄物処理委託料</td><td>247,500円</td></tr> <tr><td>給食運搬車運転業務委託料</td><td>2,010,357円</td></tr> <tr><td>計</td><td>32,354,734円</td></tr> </tbody> </table>							消防用設備保守点検業務委託料	81,180円	電気設備管理業務委託料	220,000円	浄化槽維持管理業務委託料	52,137円	施設清掃業務委託料	37,400円	施設警備委託料	237,600円	ボイラー保守点検委託料	259,380円	排水処理施設維持管理委託料	358,380円	病虫害駆除委託料	407,000円	調理機器整備点検委託料	613,800円	排気送風機点検委託料	198,000円	学校給食共同調理場調理等委託料	27,632,000円	産業廃棄物処理委託料	247,500円	給食運搬車運転業務委託料	2,010,357円	計	32,354,734円
	消防用設備保守点検業務委託料	81,180円																																	
	電気設備管理業務委託料	220,000円																																	
	浄化槽維持管理業務委託料	52,137円																																	
	施設清掃業務委託料	37,400円																																	
	施設警備委託料	237,600円																																	
	ボイラー保守点検委託料	259,380円																																	
	排水処理施設維持管理委託料	358,380円																																	
	病虫害駆除委託料	407,000円																																	
	調理機器整備点検委託料	613,800円																																	
	排気送風機点検委託料	198,000円																																	
	学校給食共同調理場調理等委託料	27,632,000円																																	
	産業廃棄物処理委託料	247,500円																																	
	給食運搬車運転業務委託料	2,010,357円																																	
	計	32,354,734円																																	
調理場の維持・管理																																			
<table border="1"> <tbody> <tr><td>消耗品費</td><td>3,576,825円</td></tr> <tr><td>燃料費</td><td>4,621,951円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>2,830,493円</td></tr> <tr><td>修繕料【車両・物品等】</td><td>876,200円</td></tr> <tr><td>修繕料【建物】</td><td>1,010,834円</td></tr> <tr><td>公用車車検手数料</td><td>195,053円</td></tr> <tr><td>浄化槽検査手数料</td><td>5,000円</td></tr> <tr><td>検便手数料</td><td>30,360円</td></tr> <tr><td>調理場細菌等検査手数料</td><td>132,935円</td></tr> <tr><td>環境衛生診断手数料</td><td>21,000円</td></tr> <tr><td>計</td><td>13,300,651円</td></tr> </tbody> </table>							消耗品費	3,576,825円	燃料費	4,621,951円	光熱水費	2,830,493円	修繕料【車両・物品等】	876,200円	修繕料【建物】	1,010,834円	公用車車検手数料	195,053円	浄化槽検査手数料	5,000円	検便手数料	30,360円	調理場細菌等検査手数料	132,935円	環境衛生診断手数料	21,000円	計	13,300,651円							
消耗品費	3,576,825円																																		
燃料費	4,621,951円																																		
光熱水費	2,830,493円																																		
修繕料【車両・物品等】	876,200円																																		
修繕料【建物】	1,010,834円																																		
公用車車検手数料	195,053円																																		
浄化槽検査手数料	5,000円																																		
検便手数料	30,360円																																		
調理場細菌等検査手数料	132,935円																																		
環境衛生診断手数料	21,000円																																		
計	13,300,651円																																		

	<p>③ ガス給湯器購入</p> <p>製造年月日と同じガス給湯器4台中、1台は故障により令和2年度に購入した。残り3台も度々修繕を行っていたことから、故障した際早急に対応できるよう備えとして2台購入した。</p> <p style="text-align: right;">395,054円</p>	
事業の 成果等	自己評価	<p>コロナウイルス感染症予防対策のため、書面による運営委員会を開催した。調理場内もコロナウイルス感染症予防に努め安定した給食を提供することができた。</p> <p>また、施設整備を随時行い、定期的な機器等の点検および衛生検査を行うことにより、安全衛生管理の充実と食中毒等の防止に努めた。</p>
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	
評価 委員	評価結果	意見・指摘事項
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>Q1 自己評価がおおむね達成になっているが。 A1 運営委員会が3回とも書面開催であったからである。</p> <p>Q2 色々な委託を行っているが調理員、学校等から意見等はなかったか。 A2 特に大きな問題はなかったが学校から給食に対して味が薄い等の意見はあった。しかし、栄養教諭が児童生徒の発達段階に必要な計算を行って給食を提供しているので問題はない。</p> <p>Q3 健康管理について問題はなかったか。 A3 問題はなかった。 指摘事項なし。</p>
次年度 以降の 取組	指摘事項を受けての改善点等	

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	小学校管理整備事業			所管課	教育総務課		
				費目	学校管理事業		
事業費 (千円)	31,201	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			2,085		24,200	4,000	916
基本方針	施策指針の視点	<視点3> 信頼される学校づくりの推進					
	具体施策	カ 教育環境の設備・充実					
施策	社会状況の変化と多様な学習活動に対応できる環境整備に努めます。 老朽化する学校施設の機能改善, 建物の長寿命化に努めます。						
事業の 実績等	① 轟小学校プール（平成17年度改修）プール防水塗装工事 施工面積 460㎡ 13,038,000円 ② 幸田小学校校庭西側法面 幸田小学校法面整備工事 施工面積 613㎡ 7,920,000円 ③ 栗野小学校に空調機を1台追加設置 令和3年度栗野小学校特別支援教室が1学級増えたことにより設置した。 2,920,500円 ④ 吉松小学校に空調機を1台追加設置 令和3年度吉松小学校特別支援教室が1学級増えたことにより設置した。 2,695,000円 ⑤ 幸田小学校理科室空調機故障により空調機を取替 456,500円 ⑥ 学校保健特別対策事業として新型コロナウイルス感染症対策とし備品, 消耗品を購入し各小学校に配置した。 備品 2,718,650円						
					数量根拠		
	品名		数量	金額	各学校からの希望数		
	簡易サーマルカメラ		5台	550,000円			
	CO2モニター		43台	946,000円			
	空気清浄機 加湿含む		39台	1,222,650円			
	消耗品				1,452,407円		
	品名		数量	金額	各学校からの希望数		
	パルスオキシメーター		5台	14,300円			
	卓上用オートディスペンサー（アルコール消毒液用）		28台	101,640円			
卓上用アクリルパーテーション大		80枚	158,400円				
卓上用パーテーション特大横置き		20枚	48,400円				
非接触温度計（トリガー式）		10個	37,400円				
ペーパータオル		93箱	317,130円				
アルコール消毒液（50）手指消毒用		70缶	296,450円				
消毒液用ボトル（トリガー式）		52個	14,300円				

	次亜塩素酸水 (20Kg)	10 箱	55,000 円	各学校からの希望数
	使い捨て手袋 (ニトリル) 100 枚	75 箱	66,000 円	
	使い捨て手袋 (ポリエチレン) 100 枚	153 箱	84,150 円	
	使い捨てベッドシート	36 枚	5,940 円	
	泡ハンドソープ (250ml)	91 本	29,029 円	
	泡ハンドソープ (50) ※詰替え用	46 缶	150,788 円	
	完全感染対策防護服セット	40 組	15,840 円	
	不織布マスク (大人用) 50 枚入	27 箱	11,880 円	
	不織布マスク (子供用) 50 枚入	104 箱	45,760 円	
事業の 成果等	自己評価	プール改修工事により施設の延命が図られ、体育施設の維持改善が図られた。 法面整備工事により児童、先生等の安全性が確保された。 栗野小学校、吉松小学校に空調機を設置し熱中症等対策を行ったことで学習環境を整えることができた。 幸田小学校理科室空調機を取り替えることにより学習環境の改善が図られた。 小学校における新型コロナウイルス感染症対策として備品、消耗品を購入し、感染症対策が図られた。		
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分			
評価 委員	評価結果	意見・指摘事項		
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>Q1 教室の空調機は全て完備されているか。</p> <p>A1 普通教室、音楽室は整備されているが、音楽室以外の特別教室は未整備であるので9月補正で予算計上し今年度中に整備する計画である。</p> <p>Q2 来年度以降の修繕・工事の計画があるか。</p> <p>A2 学校からの要望があるので現地調査を行い、来年度実施に向け必要性を検討し予算要求を行っていく。</p> <p>指摘事項なし。</p>		
次年度 以降の 取組	指摘事項を受けての改善点等			

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	中学校管理整備事業			所管課	教育総務課			
				費目	学校管理事業			
事業費 (千円)	11,022	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
			863		7,200	2,800	159	
基本方針	施策指針の視点	<視点3> 信頼される学校づくりの推進						
	具体施策	カ 教育環境の設備・充実						
施策	社会状況の変化と多様な学習活動に対応できる環境整備に努めます。 老朽化する学校施設の機能改善, 建物の長寿命化に努めます。							
事業の 実績等	① 栗野中学校武道館屋根防水改修工事 施工面積 520㎡ 7,207,200円							
	② 吉松中学校屋内運動場非構造物耐震改修設計委託 770,000円 設計内容 バasketボールの取替・特定天井の改修・LED照明への改修 地震時に非構造物（Basketボール等）が落下する恐れがある。 ※特定天井：天井高さ6m以上 面積 200㎡以上 使用材料 2kg/㎡以上							
	③ 防犯カメラ（機器及び配線）の設置 栗野中学校 594,000円 吉松中学校 726,000円							
	④ 学校保健特別対策事業として新型コロナウイルス感染症対策として備 品, 消耗品を購入し各中学校に配置した。 備品 1,092,300円							
	品名				数量	金額	数量根拠	
	簡易サーマルカメラ				2台	220,000円	各学校からの希望数	
	CO2モニター				14台	308,000円		
	空気清浄機 加湿含む				16台	564,300円		
	消耗品 632,654円							
	品名				数量	金額	数量根拠	
	パルスオキシメーター				2台	5,720円	各学校からの希望数	
	卓上用オートディスペンサー（アルコール消毒液用）				17台	61,710円		
	卓上用アクリルパーテーション大				40枚	79,200円		
	卓上用パーテーション特大横置き				10枚	24,200円		
	非接触温度計（トリガー式）				2個	7,480円		
ペーパータオル				28箱	95,480円			
アルコール消毒液（50） 手指消毒用				37缶	156,695円			
消毒液用ボトル （トリガー式）				26個	7,150円			
次亜塩素酸水（20Kg）				11箱	60,500円			
使い捨て手袋 （ニトリル）100枚				29箱	25,520円			

	使い捨て手袋 (ポリエチレン) 100枚	29箱	15,950円	各学校からの希望数
	使い捨てベッドシート	11枚	1,815円	
	泡ハンドソープ (250ml)	30本	9,570円	
	泡ハンドソープ (50) ※詰替え用	16缶	52,448円	
	完全感染対策防護服セット	16組	6,336円	
	不織布マスク (大人用) 50枚入	52箱	22,880円	
事業の 成果等	自己評価 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>屋根防水改修工事により施設の延命が図られ、体育施設の維持改善が図られた。</p> <p>非構造物耐震改修工事に向けた準備が整った。</p> <p>防犯カメラ設置により、犯罪等の抑止効果が期待でき、安全な学校施設環境の改善が図られ、生徒が安心安全な学校生活を送れる環境を整えることができた。</p> <p>中学校における新型コロナウイルス感染症対策として備品、消耗品を購入し、感染症対策が図られた。</p>		
評価 委員	評価結果	意見・指摘事項		
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>Q1 吉松中学校の屋内運動場は設計ができて4年度で改修する のか。</p> <p>A1 そのとおりである。</p> <p>Q2 防犯カメラを設置しているが事故、事件の報告はなかった か。</p> <p>A2 轟小学校の立哨中に傷害事件が発生し防犯カメラに写って いて逮捕の決め手になったことがあった。</p> <p>Q3 学校への侵入とかはないか。</p> <p>A3 そのようなことはない。</p> <p>吉松中学校ではバスケットゴール等の落下の危険性が分か りよかったと思う。</p> <p>指摘事項なし。</p>		
次年度 以降の 取組	指摘事項を受けての改善点等			

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	幼稚園管理整備事業			所管課	教育総務課		
				費目	幼稚園管理事業		
事業費 (千円)	1,040	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				300			740
基本方針	施策指針の視点	<視点3> 信頼される学校づくりの推進					
	具体施策	カ 教育環境の設備・充実					
施策	社会状況の変化と多様な学習活動に対応できる環境整備に努めます。 老朽化する学校施設の機能改善, 建物の長寿命化に努めます。						
事業の 実績等	① 防犯カメラ（機器及び配線）の設置 吉松幼稚園 588,500円						
	② 子ども・子育て支援法改正に伴う低所得相当世帯の副食費免除実施に伴う副食費（おかず）負担金 対象園児 4名/4世帯 150,864円 対象世帯 年収360万円未満相当世帯 負担先 湧水町学校給食共同調理場						
	③ 教育支援体制整備事業として新型コロナウイルス感染症対策として消耗品を購入した。 300,386円						
		品名	数量	金額	数量根拠		
		ペーパータオル	20箱	63,800円	幼稚園からの希望数		
		アルコール消毒液(50)手指消毒用	22缶	94,380円			
		消毒液用ボトル(トリガー式)	6個	1,650円			
		次亜塩素酸水(20Kg)	12箱	56,760円			
		使い捨て手袋(ニトリル)100枚	14箱	12,320円			
		使い捨て手袋(ポリエチレン)100枚	10箱	5,500円			
		使い捨てベッドシート	3枚	495円			
		泡ハンドソープ(250ml)	6本	1,835円			
		泡ハンドソープ(50)※詰替え用	15缶	47,850円			
		完全感染対策防護服セット	11組	4,356円			
	不織布マスク(大人用)50枚入	1箱	440円				
	不織布マスク(子供用)50枚入	25箱	11,000円				

事業の 成果等	自己評価	<p>防犯カメラ設置により、犯罪等の抑止効果が期待でき、安全な施設環境の改善が図られ、園児が安心安全な園生活を送れる環境を整えることができた。</p> <p>令和元年10月からの幼稚園教育・保育の無償化に併せ、低所得世帯の給食費のうち副食費（おかず・牛乳）の経費を公費負担とすることにより対象世帯の経済的負担の軽減による子育て支援が図られた。</p> <p>アルコール消毒液等の消耗品の購入により幼稚園における感染症対策が図られた。</p>
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>	
評価 委員	評価結果	意見・指摘事項
	<p>達成</p> <p>おおむね達成</p> <p>やや不十分</p> <p>不十分</p>	<p>Q1 令和3年度の園児は何名だったか。</p> <p>A18名であった。</p> <p>指摘事項なし。</p>
次年度 以降の 取組	指摘事項を受けての改善点等	

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	家庭学習支援事業				所管課	生涯学習課		
					費目	生涯学習費		
事業費 (千円)	50	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
							50	
基本方針	施策指針の視点	<視点4> 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進						
	具体施策	ア 家庭の教育力の向上						
施策	児童・生徒の家庭学習を促すため、学習意欲を高め、学習習慣を養う環境を支援します。							
事業の実績等	家庭学習支援事業の実施							
	町内に住所を有する生徒の家庭学習を促し、学習意欲を高め、学習習慣を身に付けさせるため、学習支援員（町内の塾講師）を配置した自主学習の場（2時間）を設置した。参加者の負担はなし。							
	新型コロナウイルス感染症対策のため、計画を変更して実施した。							
	項目	当初計画			変更後			
	対象者	町内に住所を有する者のうち、原則小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒			中学生のみ ※ 間隔をとるため人数を制限する必要があったため			
	実施期間・回数	5月から2月までの8回			6月、7月、10月、11月、1月の5回 ※5月、9月、2月は新型コロナ対策のため中止			
開催場所	登録者数	参加者数						
		6月	7月	10月	11月	1月	計	
栗野中央公民館	8	5	3	4	4	3	19	
吉松中央公民館	6	5	4	6	5	4	24	
学習支援員報償費 1回あたり2時間 5,000円 10回 計 50,000円								
事業の成果等	自己評価	令和3年度、教育総務課からの移管事業。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	昨年に引き続き、学習習慣を身に付けさせるため、学習支援員を配置した自主学習の場を設置し、家庭学習を促すことができた。参加者が自宅学習に取り組むきっかけづくりとなり、苦手教科の克服ができた等の意見が寄せられた。						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	Q1 全児童生徒に声を掛けて希望者が参加したのか。 A1 各学校へ説明し各家庭へ受講のチラシの配布等を行い呼びかけを行った。 指摘事項なし。						
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等							

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	青少年育成町民会議事業				所管課	生涯学習課	
					費目	生涯学習費	
事業費 (千円)	139	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						2	137
基本方針	施策指針の視点	<視点4> 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進					
	具体施策	ア 「地域ぐるみ」での子どもの育成 イ 安全・安心な環境づくり					
施策	<p>青少年の地域社会での多様な体験活動や、ふれあい・交流活動の充実を推進します。</p> <p>学校や関係機関等と連携し「ひと声添えたあいさつ運動」の推進と安全安心な環境づくりのため青色パトロール車による「愛の安全パトロール」を推進します。</p>						
事業の実績等	<p>① ひと声添えたあいさつ運動（各学期始業時の1週間）</p> <p>② 青パトによる安全パトロールの実施</p> <p>③ 子ども会との共催で夏休みふれあいラジオ体操の推進</p> <p>④ 夏の青少年育成事業</p> <p>⑤ 歳時の行事チラシの発行</p> <p>⑥ 各地区公民館青少年育成部長会議 年3回開催 （第1回目、第3回目は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、書面開催）</p> <p>※ 「チャレンジャー湧水つ子事業」は実施場所を南大隅町とし、新たな環境での実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染予防対策のため、「ふるさと学寮事業」と併せて、中止とした。</p>						
事業の成果等	自己評価	「ひとん子ども我が子運動」を柱に、「ひと声添えたあいさつ運動」「ふるさと教育活動」により、地域・町ぐるみの青少年育成活動の推進が図られた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>その他、「ふるさと教育活動」として、各地区子どもから高齢者まで感染予防対策に努めながら参加できる範囲内で花いっぱい運動などの行事が行われ、コロナ禍においても地域のふれあいが図られた。</p>					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	意見・指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	公民館学級開設事業			所管課	生涯学習課		
				費目	公民館費		
事業費 (千円)	264	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						66	198
基本方針	施策指針の視点	<視点4> 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進					
	具体施策	エ 公民館活動の充実					
施策	学級生が主体的に学習活動に取り組み、誰もが参加しやすい公民館学級を開設します。						
事業の実績等	<p>① 公民館学級（主催学級）の開設 3講座 33名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆうすい卓球教室 (19名) ・ 暮らしに役立つ折り紙教室 (7名) ・ エコクラフト手芸教室 (7名) <p>② 公民館学級（自主学級）の支援 39講座 357名</p> <p>③ 高齢者学級（毎月1回）の開設 学級生 21名</p> <p>④ 寺子屋塾の開設（中止）</p> <p>ふるさとの歴史や文化・文化財についての住民による相互学習の提供</p> <p>⑤ パソコン講座の開設 13名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級講座（昼1・夜1コース） ・ ステップアップ講座（昼1コース） <p>⑥ 短期講座</p> <p>絵手紙年賀状づくり講座 中止</p> <p>自然観察会 26名（1回目(10/9)11名，2回目(1/22)17名，3回目(3/26)15名</p>						
事業の成果等	自己評価	町民の教養の向上・健康増進が図られ、生涯にわたり継続して学習しようとする意欲が醸成された。また、学習歴を活用したボランティア活動については新型コロナウイルス感染予防対策により活動できなかった					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	高齢者学級は、文化・スポーツ活動、防犯交通安全講習をとおして、高齢者の生きがいづくりが図られた。公民館学級・高齢者学級いずれもコロナ禍での活動となったが、感染予防対策を十分行いながら、できる活動に努めていただき、町民の親睦や連帯感の醸成に大きく貢献できた。自然観察会は湧水町の自然を身近に感じふれあいながら観察をとおしてわが町の良さを知ることができた。					
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	<p>Q1 基本的には集まることは難しい時期ではあるがそれぞれ教室等の事業を実施していることは感染対策もしっかりとし実施しているので公民館学級等はできるだけ行っていただきたい。</p> <p>A1 感染対策に万全を期し実施したい。</p> <p>指摘事項なし。</p>					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	中央公民館の維持管理・整備事業 (中央公民館管理事業)			所管課	生涯学習課		
				費目	公民館費		
事業費 (千円)	27,139	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					23,800		3,339
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	ア 生涯学習環境の充実					
施策	栗野・吉松中央公民館を拠点として、関係機関・団体との連携を図り、全町的な生涯学習を推進します。						
事業の実績等	栗野・吉松中央公民館の維持・管理等に伴う事業（主な工事，修繕等：50万以上）						
	①吉松中央公民館旧高齢者園芸農園改修整備工事					17,897,000円	
	②吉松中央公民館旧高齢者園芸農園改修工事監理業務委託					914,400円	
	③栗野中央公民館大ホール屋根防水工事					5,071,000円	
	④栗野中央公民館屋上部分防水修繕					1,210,000円	
	⑤栗野中央公民館非常用照明取替					1,210,000円	
	⑥栗野中央公民館浄化槽修繕					836,835円	
	吉松中央公民館に隣接する旧高齢者等共同農園については、その利活用について上川西地区及び町グラウンドゴルフ協会から施設改修の要望を受け、半屋外の多目的施設として改修を行った。施設の管理については、町民に広く利用していただけるよう中央公民館の附属施設として「吉松中央公民館交流ハウス」と称し設置及び管理を行うこととした。						
事業の成果等	自己評価	中央公民館管理業務においては、施設修繕・工事等、適切な管理を行い、生涯学習拠点施設として町民が安全かつ利用しやすい環境を整備することができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	意見・指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	地区公民館の維持管理，整備事業 (地区公民館運営事業)			所管課	生涯学習課		
				費目	地区公民館費		
事業費 (千円)	4,929	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						2,200	2,729
基本方針	施策指針の視点	<視点4> 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進					
	具体施策	エ 公民館活動の充実					
施策	所管する地区公民館等の維持管理に努め，地区民が生涯学習の場，憩いの場として安心して活用できるよう施設整備を図ります。						
事業の実績等	地区公民館施設の維持・管理および活動に伴う主な事業						
	①長谷地区林業集会センター外構等整備工事					1,642,300円	
	②下川西コミュニティ供用施設スロープ設置工事					622,600円	
	③コミュニティ助成事業（二渡自治会：備品購入）					2,200,000円	
	④地区公民館駐車場補助金					176,200円	
	⑤その他修繕，手数料，委託料等					288,160円	
	合計					4,929,260円	
事業の成果等	自己評価	所管する地区公民館の維持管理に努めた。浄化槽の法定検査に伴う手数料，幸田地区コミュニティセンターの指定管理については，例年どおりの維持管理に努めた。 地区公民館施設整備については，長谷地区林業集会センター外構等整備工事（テラス及びスロープの設置），下川西地区コミュニティ供用施設スロープ設置工事等を行い，それぞれの公民館の施設整備等を図り，利便性の向上と地区民が安心，安全に利用できる施設となった。 二渡自治会においては，コミュニティ助成事業補助金により，長机20脚，折りたたみ椅子40脚，音響機器（ワイヤレス拡声器，マイク），防災備品（発電機，投光器，コードリール），書類保管庫を購入し，公民館備品の充実が図られた。 また，地区公民館駐車場補助金により東中下場地区が借用している駐車場用地の費用を補助することで，東中下場地区の公民館活動が円滑に行え，地区民が継続して駐車場を利用できるようになった。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	意見・指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	くりの図書館図書購入事業			所管課	生涯学習課		
	本も友達読書推進事業			費目	図書館費		
事業費 (千円)	6,378	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						5,534	844
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	キ くりの図書館の充実					
施策	利用者の学びと課題解決の支援となるよう資料の充実を図ります。 施設管理や図書館業務システムの活用を行い、利便性が高く、快適な環境を整備し、併せてボランティア体制の充実を図ります。						
事業の実績等	① 図書購入事業						
	一般図書		1,808冊	3,259,199円			
児童図書		927冊	1,754,794円				
視聴覚等		58点	474,319円				
計		2,793点	5,488,312円				
事業の成果等	② 本も友達読書推進事業						
	<ul style="list-style-type: none"> ザ・キャビンカンパニー原画展・公開制作 629,560円 読み聞かせ用ワイヤレスアンプ備品購入 246,070円 ブックスタート及びおはなし会の開催 親子読書指導報償費 14,000円 						
事業の成果等	自己評価	新たに図書等を購入し、資料の更新・充実化を図り、コロナ対策を講じたうえで、魅力的な図書館づくりに努めることができた。（年間総貸出点数は80,190点、貸出者数は10,020人） 各学校・園への団体貸出は年間12,519点を貸出しており、教育機関を通じた子どもたちへの読書支援の充実が図られた。住民一人当たりの貸出点数は9.2点で県内でもトップであり、図書資料が充実した県北部の文化的活動の拠点として地域に定着している。 開館21周年記念おはなし会やザ・キャビンカンパニー原画展・公開制作（7/22・8/2～8/15）を行い、読み聞かせ活動や親子読書活動を推進することができた。 また、読み聞かせ用として、ワイヤレスアンプを購入し、新型コロナウイルス対策としても購入することで密接をさげ、読み聞かせ活動を充実させることができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						

	評価結果	意見・指摘事項
評価委員	<p>達成 おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	<p>Q1 読み聞かせグループは何グループあるのか。 A1 一つのグループである。 Q2 読み聞かせは何回実施できたのか。 A2 とまるとがふれあいの家で活動していて奇数月の木曜日に実施している。 子ども達の人数は減っている中でこのような活動をする事によって湧水町の知名度が上がることは良いことである。 指摘事項なし。</p>
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等	

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	町営グラウンド管理事業			所管課	生涯学習課		
	体育館管理事業			費目	体育施設費		
事業費 (千円)	17,218	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						826	16,392
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	ア 生涯学習環境の充実		イ 生涯スポーツの推進 ウ 競技スポーツの推進			
施策	生涯学習の場及びスポーツに親しむ場を提供するため、体育施設の環境整備及び維持管理について、修繕等適正な管理に努めます。						
事業の実績等	体育施設の維持管理						
		城山グラウンド ・吉松公園グラウンド 維持管理		吉松体育館・栗野体育館 維持管理			
	修繕料他	859,916円		1,238,138円			
	光熱水費	1,434,460円		1,617,266円			
	役務費（手数料他）	204,373円		84,673円			
	委託料	浄化槽管理等 2,051,965円		防災設備等 6,528,364円			
	原材料費	147,700円					
	使用料（テレビ聴視料）			14,031円			
	備品購入費	スポーツトラクター 3,036,550円					
	合計	7,734,934円		9,482,472円			
事業の成果等	自己評価	町営グラウンドは、主に少年団、グラウンドゴルフの利用者が多く、年間を通して主にシルバー人材センターに委託し適正な維持管理（草刈り、芝刈り、トイレ清掃等）に努めた。特に大会等が開催される際は、全体的な景観の維持に努めた。 本年度はスポーツトラクターの老朽化により、芝生の刈高が不均衡になり、修繕が不能となったことから、新たに乗用の芝刈機を購入し、適正な管理が図られた。 城山グラウンド年間利用者 8,688人（△179人） 吉松公園グラウンド年間利用者 5,078人（△1,899人） 町営グラウンド年間使用料 56,980円（△3,791円）					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	栗野体育館は、主に少年団や公民館学級生の利用がある。吉松体育館は、少年団や町外の中高生の練習、大会等による利用が多く、年間を通して維持管理（館内清掃、芝刈り等）を行った。 両体育館とも老朽化により修繕（物品、設備）が増加しており、管理人等との連携により、適正な対応が図られた。 また、吉松体育館前広場においては、高齢者等によるグラウ					

		<p>ンドゴルフの利用や、近隣の保育園・幼稚園の団体利用、休日は、子育て世代や家族連れで賑わうなど活性化が図られている。</p> <p>栗野体育館年間利用者数 6,781人 (△19人) 吉松体育館年間利用者数 15,616人 (6,511人) 広場(遊具)利用者数(4月～3月) 5,083人 合宿利用者 なし (△128人)</p>
評価 委員	評価結果	意見・指摘事項
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	Q1 吉松体育館の急激な増の理由は。 A1 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策で開館日数が少なかったからである。 Q2 本年度はどうか。 A2 5月に自粛をお願いしたが現在は、開館している。 指摘事項なし。
次年度 以降の 取組	指摘事項を受けての改善点等	

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	文化振興事業			所管課	生涯学習課		
				費目	生涯学習費		
事業費 (千円)	121	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							121
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	エ 文化芸術活動の促進					
施策	町文化協会との連携を強化して町民の芸術活動・創作活動を促進するとともに、既存施設の有効利用を図り、秋まつり文化祭等において活動発表の場を確保します。						
事業の実績等	<p>① 舞台芸能祭・秋まつり文化祭・農林商工祭 コロナ禍により開催中止</p> <p>② 芸術文化作品展 期間：令和3年12月1日（水）～12月24日（金） 場所：いきいきセンターくりの郷町民ホール 【令和3年12月1日（水）～12月12日（日）】 町内幼・保・こども園，小・中学校の12団体による文化作品展示 【令和3年12月15日（水）～12月24日（金）】 文化協会・公民館学級・福祉団体等16団体による文化作品展示</p>						
事業の成果等	自己評価	町民の日頃の文化活動の成果を広く発表しあう舞台芸能祭（文化協会主催），町文化祭（秋まつり実行委員会主催）等が新型コロナウイルス感染症拡大により開催中止となったが，文化活動の継続を図るため，感染防止対策をとりながら「芸術文化作品展」を開催し，学校教育における児童・生徒の創作活動の意欲向上や文化団体及び福祉団体の芸術文化活動の継続に寄与できた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	意見・指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	文化財保護事業			所管課	生涯学習課		
				費目	文化財保護費		
事業費 (千円)	11,035	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						3,764	7,271
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	オ 地域文化の継承・発展 カ 文化財の保存・活用					
施策	文化財は、郷土の歴史を知ることのできる貴重な歴史遺産であることから、適切な保存・管理に努め、また、積極的な活用を推進することで、町民の郷土愛の向上を図り、心豊かな人づくりにつなげます。						
事業の実績等	① 町文化財保護審議会の開催（2回） 62,900円 ② 文化財防火デーパトロール（消防署及び町教委） （令和4年1月26日実施・勝栗神社・諏訪神社・端山神社巡視） ③ 文化財標柱・説明板等の作成・設置（勝栗神社説明板外） 392,700円 ④ 史跡等周辺環境整備（シルバー人材センターへ除草等を委託） 671,712円 ⑤ 国指定天然記念物ノハナショウブ自生地保護対策 105,600円 ⑥ 文化財清掃作業謝礼 302,250円 ⑦ 勝栗神社本殿修復事業補助金 9,500,000円						
事業の成果等	自己評価	指定文化財周辺の環境整備では、町シルバー人材センターへ除草作業等を委託したほか、報償費による作業を依頼し、適切な維持管理が図られた。 国指定天然記念物の保護対策では、ノハナショウブの自生する三日月池の植生状況の把握や管理方法について、専門家の指導・助言が得られ、生育障害となっているオギ等の繁殖抑制が図られた。 町指定文化財の保護対策では、勝栗神社本殿の銅板屋根葺き替え工事等による修復事業が寄付金や町補助金等により実施され、指定文化財（建造物）の現状保存が図られるとともに、説明板の立て替えにより、由緒ある神社の歴史が伝えられるようになった。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	Q1 ノハナショウブについては、2年位前から専門家の方が来てくれていると聞いたが。 A1 3月に文化庁から調査官が来てアドバイスを受けた。 様々な文化財保護を行い実績が出ているので達成でよい。 指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	町体育協会事業			所管課	生涯学習課		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	2,295	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,295
基本方針	施策指針の視点	<視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	ウ 競技スポーツの推進					
施策	<p>競技団体等との連携を密にして、選手や指導者等の発掘・養成、支援に努め、指導体制の充実を図り、併せて施設の充実を図ります。</p> <p>また、令和5年度開催の特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」カヌー競技会の開催に伴い、本町におけるカヌー競技の振興を図るため、関連団体と連携を図り、大会の誘致やカヌー体験など、普及活動を推進します。</p>						
事業の実績等	<p>① 始良地区体育大会 ※県民体育大会は中止（新型コロナウイルス感染症予防対策）</p> <p>② スポーツ少年団本部事業</p> <p>③ カヌー体験教室 ※中止（新型コロナウイルス感染症予防対策）</p> <p>④ カヌー川下り体験 ※中止（新型コロナウイルス感染症予防対策）</p> <p>⑤ 町体育協会補助金 町体育協会運営補助金 1,694,877円 町スポーツ少年団育成補助金 600,000円 計 2,294,877円</p>						
事業の成果等	自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症対策により、県民体育大会は中止となり活動が制限されたが、始良地区体育大会においては、6競技、95名が出場し、競技力の向上及び生涯スポーツの推進が図られた。</p> <p>○始良地区体育大会 準優勝（バレー男子、ゲートボール）、第3位（グラウンドゴルフ）</p> <p>スポーツ少年団については、13単位団に159名の児童生徒、47名の指導者等が登録した。新型コロナウイルス感染症対策により活動が縮小される中、少年団の目的である「人間づくり」と「体力づくり」の理解や在り方の啓発に取り組むなど指導体制の充実が図られた。</p> <p>カヌー体験教室及び川下り体験については、新型コロナウイルス感染対策のため中止となった。</p>					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	意見・指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

令和4年度（令和3年度実施事業） 湧水町教育委員会 事務事業評価表

事業名	くりの図書館感染防止事業				所管課	生涯学習課	
					費目	新型コロナウイルス感染症緊急対策費	
事業費 (千円)	1,100	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			1,000				100
基本方針	施策指針の視点	<視点4> 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進 <視点5> 生涯学習・スポーツ・文化の振興					
	具体施策	4-イ 安全・安心な環境づくり 5-キ くりの図書館の充実					
施策	社会教育施設等の利用者の新型コロナウイルス感染症予防を図るため、サーモグラフィカメラ等の備品を購入し、感染予防の強化を図る。						
事業の実績等	くりの図書館感染防止対策備品購入 ・ サーマグラフィカメラ 1台 792,000円 ・ アクリル製仕切り板 計 19台 184,800円 ・ 研修用デスク 6台 42,900円 ・ 空気清浄機 1台 83,300円 計 1,100,000円						
事業の成果等	自己評価	新型コロナウイルス感染症緊急対策（国庫）により、図書館の感染防止対策に努めた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	意見・指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	この事業については、100%達成しているので達成でよいのでは。 指摘事項なし。					
次年度以降の取組	指摘事項を受けての改善点等						

教育委員会の開催実績等

(1) 定例教育委員会

教育委員会（毎月開催）・・・12回

開催日	主 要 議 題
4月12日	社会教育指導員・教育相談員・スクールソーシャルワーカーについて 課長の任命について 湧水町学校運営協議会委員の委嘱について 湧水町スポーツ推進委員の委嘱について 湧水町文化財保護審議会委員の委嘱について
5月10日	湧水町教育相談員の設置に関する規則について 湧水町立幼稚園評議員の委嘱について 湧水町学校運営協議会委員の委嘱について
6月10日	奨学生選考委員会について 6月議会補正予算について 湧水町スポーツ推進委員の委嘱について 湧水町中央公民館運営審議会委員の委嘱について 湧水町社会教育委員の委嘱について 湧水町くりの図書館協議会委員の委嘱について 湧水町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
7月12日	令和3年度要保護及び準要保護児童生徒の認定報告について 令和2年度学校給食共同調理場学校給食費会計決算書の承認について 湧水町教育委員会事務事業評価委員の委嘱について 令和2年度湧水町教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価項目について
8月10日	湧水町モバイルルーター等貸与要綱の制定について 令和2年度湧水町教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について
9月10日	9月補正について
10月11日	湧水町適応指導教室設置要綱の制定について 湧水町学力向上検定料助成金交付要綱の一部改正について
11月11日	湧水町中央公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
12月13日	専決処分及び12月補正について 荷返遺跡確認調査（1次調査）結果報告について
1月11日	前回の会議録の承認について 教育長及び委員の報告
2月10日	令和4年度一般会計予算教育費に係る意見を申し出ることについて 湧水町立幼稚園規則の一部改正について 湧水町教育委員会表彰規程に基づく表彰について
3月9日	3月補正について 教育機関の長及び学校教育管理監の任命について 令和4年度湧水町教育行政の基本方針を定めることについて

3月 9日	湧水町スクールソーシャルワーカーの設置に関する規則の制定について 押印見直しに伴う関係規則の整備に関する規則の制定について 湧水町学校教職員等住宅管理規則の一部改正について 湧水町立学校管理規則の一部改正について 湧水町山村留学実施要綱の制定について 押印見直しに伴う関係告示の整備に関する告示の制定について 押印見直しに伴う関係訓令の整備に関する訓令の制定について 湧水町立学校職員事務処理規程の一部改正について 湧水町社会科副読本編集委員会設置要綱の一部改正について 令和4年度湧水町学校給食共同調理場学校給食費会計予算の承認について
-------	--

(2) 臨時教育委員会（必要に応じて開催）・・・1回

開催日	主要議題（会議録の承認，教育長及び委員の報告，その他を除く）
3月 6日	人事の内申について

(3) 総合教育会議

総合教育会議は町長が招集する会議で，構成委員は町長と教育委員です。

開催日	主要議題
6月30日	中学校（第1学年）におけるいじめ事案と今後の対策等について
7月12日	令和3年度教育施策について
3月28日	いじめ事案の対応について

(4) 教育委員の研修

開催日	研修内容
8月 2日	鹿児島県市町村教育委員会研修会
11月 2日	始良・伊佐地区市町村教育委員会連絡協議会研修会

(5) 学校訪問

開催日	午前	午後
5月31日	栗野小学校	栗野中学校
6月 7日	幸田小学校	上場小学校
6月16日	吉松幼稚園	吉松小学校
10月18日	吉松中学校	轟小学校